

SAIAI CLUB SAITAMA

彩愛クラブ埼玉

写真提供：さいたま市大宮盆栽美術館



彩の国

発行人 ▶ 内田まさ子

発行所 ▶ 公益財団法人 埼玉県老人クラブ連合会 〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65

tel 048-822-7330 fax 048-822-7377

印刷 ▶ 関東図書株式会社 〒336-0021 さいたま市南区別所 3-1-10 tel 048-862-2901 fax 048-862-2908

埼玉県老人クラブ連合会

検索



新広報委員就任挨拶



この度、
県老連・広
報委員会の
新委員長を

拝命した北山隆司(県老連理事・越谷市老連会長)です。令和7年12月3日開催の広報委員会に於いて、委員長に選任されました。前任の小林広報委員長と同様、ご支援・ご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

さて、当広報委員会は、県老連の事業・方針・日程等を皆様にお知らせし、併せて各老連・単位クラブ・会員との情報交換を目的とし、次の広報誌を編集、発行しております。

- ・ 広報誌「彩愛クラブ埼玉」(年2回発行)
- ・ 特別号「彩愛クラブ埼玉1月1日発行」

北山隆司 委員長

広報委員会は今後、小林前委員長の意思を継承し、広報誌の内容を「文字を減らし、写真・イラストを多用する」等、会員にとってより読み易く・分かり易い誌面を作成するよう取り組んで参ります。

また、今後掲載するテーマについては、コロナ禍で減少した会員数の増加を図るため「仲間をふやそうプラン」年間1単位クラブ純増2名以上、「友愛活動」、「ねんりんピック彩の国さいたま2026」を中心に編集して参ります。

結びに、昨年11月30日にご逝去された小林松十郎前広報委員長の生前のご功績を称え、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

基本方針

「地域包括ケアシステム」の実現が求められている中、これまでに老人クラブが実践してきた活動及び役割は今後ますます期待されるところであり、令和8年度から地域支え合い活動として一層の推進を図っていく、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という視点から今後、ますます期待されている。

健康長寿の延伸や孤独・孤立の防止など、社会的に重要な役割を持った老人クラブであるが、会員数や単位クラブ数は減少傾向にある。老人クラブの魅力の発信や未加入者への声かけ等による仲間づくりを一層進めていく必要があり、令和6年度から3年計画で取り組んでいる「仲間をふやそうプラン」年間1単位クラブ純増2名以上を全力で取り組んでいく。

また、今年の11月には、埼玉県で初めてねんりんピック彩の国さいたま2026が開催される。本会は主管団体として「地域文化伝承館」を開催するが、全国・県内から「地域文化伝承館」を訪れる人にとって、思い出に残るイベントとして成功させなければならぬ。

一方、本会を取り巻く環境の変化などにより、本会の財政状況は非常に厳しい状況にあり、財政再建が急務の課題となっている。このため、昨年度から事業経費の削減と組織体制の活性化を図るとともに、会員の皆さまにまごころ協力を金にお願いをしている。まごころ協力金にあたっては、引き続き本会としてもできる限りの誠意をもって会員や市町村老人クラブ連合会のサポートを行っていきたくと考えており、多くの皆様のご協力をお願いしたい。

重点目標

- 1 「仲間をふやそうプラン」年間1単位クラブ純増2名以上」の更なる推進、県老人クラブ連合会の組織強化の推進
- 2 冊子「会員増強の手引書」の更なる活用、及び「仲間をふやそうプラン」年間1単位クラブ純増2名以上」の推進
- 3 ねんりんピック彩の国さいたま2026「地域文化伝承館」の準備と開催
- 4 地域支え合い活動(グループ討議、研修会等)の推進
- 5 健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 6 自主性・主体性の高い老人クラブづくりと老人クラブリーダーの育成指導
- 7 市区町村老人クラブ連合会の組織強化の推進・事務局との連携
- 8 地域(子ども)見守りパトロール活動、防犯活動の強化
- 9 高齢者に対する交通安全についての啓発活動の推進

令和8年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表

月	埼玉県老人クラブ連合会	ねんりんピック「地域文化伝承館」
4	<ul style="list-style-type: none"> ◎会員章の普及 ◎会員増強運動（仲間をふやそうプラン） ◎高齢者の生きがい・健康づくりの推進（年間通） ◎第1回財政再建委員会（9日） ◎第1回広報委員会（17日） ◎地区連絡協議会【南部（30日）】 	<ul style="list-style-type: none"> ◎係員作業要領作成（昨年度から継続して作業） ◎芸術劇場、ソニックシティ会場打合せ ◎チラシ（2版目）検討・作成 ◎第1回検討委員会（17日）
5	<ul style="list-style-type: none"> ◎地区連絡協議会【西部（28日）、北部（21日）】 ◎第1回シルバースポーツ大会主管会議（1日） ◎会計監査（12日） ◎ワナゲ・マグダーツ普及講習会（さいたま市 13日） ◎第1回理事会（15日） ◎老人クラブ健康づくり大学の開設（20日 埼玉ブランドホテル深谷） ◎第2回広報委員会（22日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎係員作業要領作成 ◎芸術劇場、ソニックシティ会場打合せ ◎チラシ（2版目）完成 ◎来館者アンケート検討・作成 ◎第2回検討委員会（22日） ◎第1回実行委員会（29日）
6	<ul style="list-style-type: none"> ◎地区連絡協議会【東部（3日）】 ◎老人クラブ手帳の斡旋 ◎定時評議員会（5日 AM） ◎第2回理事会（5日 PM） ◎第1回女性委員会（10日） ◎第3回広報委員会（12日） ◎シルバースポーツ大会（熊谷市 前日準備24日、本番25日、予備日26日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎係員作業要領作成 ◎芸術劇場、ソニックシティ会場打合せ ◎チラシ（3版目）作成 ◎来館者アンケート完成 ◎第3回検討委員会（12日）
7	<ul style="list-style-type: none"> ◎第4回広報委員会（10日） ◎第2回財政再建委員会（23日） ◎新任・中堅単位クラブ会長研修（老大大公開講座 31日） ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第138号）発行 	<ul style="list-style-type: none"> ◎係員作業要領完成 ◎芸術劇場、ソニックシティ会場打合せ ◎チラシ（3版目）完成 ◎記念品袋詰め① ◎第4回検討委員会（10日） ◎第2回実行委員会（16日）
8	<ul style="list-style-type: none"> ◎第5回広報委員会（21日） ◎市区町村老連会長・女性代表・事務担当者合同研修会（28日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎芸術劇場、ソニックシティ会場打合せ ◎係員打合せ会①（芸術劇場、ソニックシティ） ◎記念品袋詰め② ◎第5回検討委員会（21日）
9	<ul style="list-style-type: none"> ◎趣味の作品展示会（さいたま市プラザノース） 10日、11日搬入、12～14日一般公開 ◎第6回広報委員会（11日） ◎老人の日（15日） 老人週間（15日～21日） ◎第3回理事会（18日） ◎第2回女性委員会（25日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎芸術劇場、ソニックシティ会場打合せ ◎係員打合せ会②（芸術劇場、ソニックシティ） ◎資料袋詰め① ◎第6回検討委員会（11日）
10	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人クラブ活動日誌・会計簿の斡旋 ◎第7回広報委員会（16日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎芸術劇場、ソニックシティ会場打合せ ◎係員打合せ会③（芸術劇場、ソニックシティ） ◎資料袋詰め② ◎第7回検討委員会（16日） ◎第3回実行委員会（2日）
11	<ul style="list-style-type: none"> ◎第8回広報委員会（20日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎第38回全国健康福祉祭埼玉大会 地域文化伝承館【7日～9日】 ・さいたま芸術劇場（4日搬入 5～6日リハーサル 7～8日本番） ・大宮ソニックシティ（6日搬入 7～9日本番）
12	<ul style="list-style-type: none"> ◎第9回広報委員会（4日） ◎第4回理事会（11日） ◎ポッチャ講習会【新】未定 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（特別号）発行 ◎友愛実践活動研修会（老大大公開講座）（すこやかプラザ 8日） ◎第3回女性委員会（15日） ◎第10回広報委員会（22日） ◎老人クラブ健康づくり大学卒業式（29日） 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ◎地区連絡協議会 ◎第11回広報委員会（26日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎第4回実行委員会（19日）
3	<ul style="list-style-type: none"> ◎第3回財政再建委員会（3日） ◎第5回理事会（5日） ◎第12回広報委員会（12日） ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第139号）発行 	

令和7年度
埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会

老人クラブの育成・指導に長年、多大な貢献をされた方々への顕彰・社会に貢献されたクラブ活動の更なる充実を図ることを目的とし、県老連は標記大会・指導者研修会を実施しました。

◆国歌斉唱
参加者全員による国歌斉唱

◆主催者あいさつ

主催者を代表し、内田まさ子県老連会長より次の挨拶がありました。

日時：令和8年2月6日（金）
会場：狭山市市民会館・大ホール
主催：公益財団法人埼玉県老人クラブ連合会
後援：埼玉県・狭山市・狭山市老人クラブ連合会

本会の西部役員（狭山市・入間市・三芳町・所沢市）の多大なるご協力があり開催地の狭山市・狭山市老連の皆様へ感謝の意を表された。

参加者：市区町村単位クラブ代表者
福祉協議会
市町村及び市町村福祉協議会等の老人クラブ担当職員
会員以外の高齢者

また、純増2名以上達成クラブ、まごころ協礼金への協力に感謝の意と、ねんりんピック彩の国さいたま2026地域文化伝承館への協力を厚くお願された。

◆開催地元会長挨拶
中畠きく江県老連副会長より、地元狭山市老連を代表し挨拶を頂きました。

◆開会

土屋明県老連理事の「開会の言葉」により、本大会は幕を開けました。

◆来賓挨拶

埼玉県副知事山崎達也様、狭山市福祉部長昔農久美子様より、ご祝辞をいただきました。

◆表彰

内田県老連会長は、老人クラブの育成・指導等に多大な貢献をされた方々等を顕彰し、代表者に感謝状又はメダルを授与しました。

県老連会長表彰

育成功労表彰 81名

優良老人クラブ表彰 4団体

一単位クラブ純増2名プラン

優秀賞

純増2名以上達成クラブ

215クラブ

新規クラブ 4クラブ

復活クラブ 1クラブ

全老連活動賞 5クラブ



◆航空自衛隊入間基地太鼓部「入間修武太鼓」

9名の隊員が3曲（暁風・巴・山彦）を演奏。迫力ある太鼓のリズムと隊員のダイナミックな動きに魅せられました。



◆講演

明治健康セミナー「間食でおいしく楽しく健康寿命！」

株明治 管理栄養士 三村 望実先生

食事は、多くの方が一日3食（朝・昼・晩）で、その間隔は4〜5時間が適当のようです。

しかし、その間隔では血糖値の振幅が大きくなり過ぎるので、間食を採ることでより振幅の幅を適度に保つ必要があるようです。

「間食でおいしく楽しく健康寿命！」です。

間食の一つ「カカオチョココレト」がおすすめのこと。

カカオに含まれるポリフェノールには強い抗酸化作用があり、「血管拡張・血圧低下、肌の老化防止、悪玉コレステロールの酸化抑制」などの効果があります。

◆アトラクション紹介

①狭山市老人クラブ連合会

入曽老連コーラス隊「コーラス

入曽老連コーラス隊は、6単位クラブ、男女50人編成で、入曽地

区交流センターを練習の場としています。活動の場は、狭山市の芸能発表会・地元の市民文化祭です。本日の曲目は、「小さな世界・野ばら・荒城の月・幸せなら手を叩こう・おおブレネリ」です。



②川越市老人クラブ連合会

高階支部 砂長寿会・高階睦会 「踊り めんそーれ沖繩」

2019年に焼失した沖繩の首里城・正殿が今年再建されるのを記念し、「めんそーれ沖繩」の曲・踊りを地元高階地区の会員が演奏しました。

③入間市健康推進クラブ連合会

西武地区みつば会「スコップ三味線」

雪かきスコップと栓抜きで音楽に合わせ演奏する「スコップ三味線」（発祥：青森の五所川原市、1985年頃）を長山洋子さんのじょんから女節にあわせ演奏しました。



④所沢市長生クラブ連合会

吾妻長生クラブ「民舞 長崎盆おどり」

「長崎盆おどり」は原爆犠牲者の

慰霊と街の復興に向けて、市民を元気づけるための踊りです。



⑤埼玉県老人クラブ連合会 女性委員会

春日部いきいきクラブ連合会 女性部
青五松寿会（川口市）
さしまスローライフ（川口市）
「コーラス2曲」

曲目は、「地上の星」・「高原列車は行く」

◆閉会

矢部利夫県老連副会長の「閉会のことば」により、本大会は幕を閉じました。

彩の国プラチナフェスティバル

令和7年度シルバースポーツ大会

埼玉県老人クラブ連合会は、「高齢者がスポーツを通じて心身の健康保持・交流・親睦等を図る」ことを目的とし、「令和7年度標記大会」を10月23日(木)、熊谷スポーツ文化公園に於いて開催しました。

概要

主催 埼玉県老人クラブ連合会
 主 管 埼玉県ゲートボール連盟
 埼玉県グラウンド・ゴルフ協会
 埼玉県ペタンク・ボール連盟
 埼玉県プラチナS・T愛好会
 NPO法人フレンドリー情報センター(ワナゲ)
 埼玉県レクリエーション協会
 春日部健康体操クラブ
 川口市青玉松寿会

開催日 令和7年10月23日(木)
 会場 熊谷スポーツ文化公園
 熊谷市上川上300

競技種目

- ① ゲートボール
- ② グラウンド・ゴルフ
- ③ ペタンク
- ④ ソフトテニス
- ⑤ ワナゲ
- ⑥ マグダーツ

〈開会式〉
 ◇開会宣言 藤野銀三県老連副会長が開会を宣言。
 ◇挨拶 主催者を代表し、次の二

ペタンクはフランスが発祥のスポーツで100年以上の歴史があり、日本で競技として取り入れられて50年以上と伺いました。日頃活動している方ばかりですが、静かな競技と感じました。神経戦のような部分もあり、一投、一投が真剣になり、優勝決定戦は近寄り難い雰囲気でした。

戸田市 石川 みよ子

ソフトテニスの部

◇試合会場 くまがやドーム
 ◇参加ペア 23ペア(46名)

今年度のプラチナ大会ソフトテニスの部は最高齢85歳を筆頭に、平均約75歳の皆さんが楽しそうにボールを追いかけ、元気に走り回っていました。ソフトテニスは、見ている以上に少し激しいスポーツですが、皆さんは長年楽しんで来ただけあって、凄くプレーもありました。所狭しとコートの中を走り回っている姿は人生に於けるプラチナの輝きを彷彿とさせる光景でもありました。来年も活躍していただきたいと願っています。

さいたま市 納 美恵子

氏より挨拶を頂きました。

・大野元裕埼玉県知事は、「人生100年時代。スポーツを通じて心身ともに健康の維持・増進を図るだけでなく、交流と友好を深め、スポーツに挑戦する、そんな大会を大いに楽しんで頂きたい」と選手の皆様にメッセージを贈られました。

・内田まさ子県老連会長は、「大野知事や主管団体・来賓の皆様へ感謝とお礼の挨拶を、次いで一選手の皆様に対しては大いに頑張つて頂きたい」とエールを贈られました。
 ◇来賓祝辞 ご臨席頂いた来賓の皆様より、ご祝辞を頂きました。
 ・飯塚俊彦埼玉県議会副議長
 ・堀口雅弘熊谷市福祉部長
 ◇祝電紹介 野中厚、森田俊和衆議院議員より頂いた祝電を関根県老連副会長が紹介し、式典は閉幕しました。



ワナゲの部

◇試合会場 熊谷陸上競技場 雨天練習場

◇参加者 83チーム(3人1組) 249名参加
 ◇実行委員長 西尾 和久

◇競技について

・西尾実行委員長から、開会挨拶と競技説明がありました。
 ・一人が連続して9本のリングを続けて投げる。

・1試合は、一人3セットを3人が投げる。
 ・本年度は参加チームが昨年度より10チーム増加したことから、午前十試合、午後1試合の計2試合の合計得点で順位を競った。

◇競技の状況

・12コートに分かれ、1コート7チームが輪番で競技。
 ・午前、午後とも第1試合のみ、一斉にスタート。
 ・輪の持ち方は自由。水平に構えたり、縦に構えたり、短時間で投げる選手、時間をかけ、考えながら投げる選手等千差万別であった。
 ・パーフェクトが出る度に歓声と拍手で会場が盛り上がった。
 今回は、11名がパーフェクト賞を受賞(二人で複数回達成者あり)。

◇入賞

午後2時半頃から、西尾委員長の司会で表彰式を行い、中嶋きく江副会長から、表彰状とメダルが授与されました。

春日部市 今村 純雄



春日部市 玉水 きみ子

ゲートボールの部

◇競技は、各コート4チーム総当たりのリーグ戦で、審判は相互審判制で行われます。
 競技場は、彩の国くまがやドームで、参加は16チームです。

◇競技

ゲートボールでは、絶えず変化するボールの配置を読みながら、状況に応じた作戦が重要で、経験豊富な主将が適切な指示を出します。

味方のボールをサポートする役割、相手の進路を妨害する役割等のテクニックを組み合わせ、チームメイトと連携しながら試合を有利に進めるのが戦い方の基本となるようです。

◇表彰式

団体戦の優勝・準優勝・第三位のチーム代表者に対し、阿部有大会実行委員長よりトロフィー及び表彰状を授与しました。

越谷市 北山 隆司



マグダーツの部

令和7年度、シルバースポーツ大会が10月23日(木)、熊谷スポーツ文化公園で行なわれました。数ある競技種目の中で、マグダーツがあります。県内から31チーム、93名の方々が参加されました。

最初から、どのチームも熱気ある戦いを繰り広げ、一矢刺すごとに、会場から歓声があがり試合の会場は熱狂的な雰囲気でした。

その結果見事優勝に輝いたのは、深谷市深谷Aチーム3218点、準優勝は、加須市騎西種足Cチーム3205点、第3位は、熊谷市熊谷雀宮の月チーム2951点、と云う結果でした。

思う様に結果が出なかったチームも、初めて組んだチームと交流が出来て楽しい大会でしたと笑顔で帰って行きました。

ペタンクの部

◇競技会場 まばゆいばかりの晴天に恵まれ、どりに囲まれ整備された落ち着いた会場です。



◇参加者

8市町村16チーム53名

◇競技

・参加8市町村より16チーム4ブロックに分かれてブロック戦を行う
 ・1試合30分の時間制限とする
 ・順位は勝敗数
 ・得点は9点先取で勝利とする
 ※決勝トーナメント及お楽しみ戦のブロック各1位のチームに賞品あり。

グラウンド・ゴルフの部

◇グラウンド・ゴルフの部は熊谷スポーツ文化公園補助陸上競技場を会場に78チーム312名の参加出場にて開催されました。
 当日の天候は曇天・時々晴れ間、無風の高齢者向けのベスト天気、グラウンドコンディションも良好の中、熱き闘いが繰り広げられました。

◇競技は前半組・後半組に分かれ、団体/個人戦共に8ホール×3ゲームの24ホールストロークプレーでの競い決められていましたが、前半組の進行状況等を勘案し、小川プレー委員長以下本部判断で8ホール×2ゲームの16ホールストロークプレーに変更されたの競技実施になりました。

◇表彰式は団体戦/個人戦それぞれの優勝・準優勝・第三位の方々に県老連(担当)矢部副会長より表彰状及びメダルを授与させて頂きました。

成績結果は、タブロイド判及び本会ホームページに掲載。

さいたま市 矢部 利夫



137号
特集

さいたま市大宮盆栽美術館

さいたま市

県内各市町村の自慢の行事・名所・文化施設を表紙と伴に特集し、シリーズでご紹介する新企画第2弾とし、南部地区「さいたま市大宮盆栽美術館」を紹介いたします。

大宮盆栽村（さいたま市北区盆栽町）は令和7年、開村100年を迎えました。11月には開村100周年記念式典をはじめ、各種の記念イベントが催行され「大宮（おおみや）」は大いに盛り上がり、大宮盆栽美術館でも夜間特別開館ライトアップや記念特別展が開催されました。リーフレットに基づいて紹介させていただきます。

1 大宮盆栽美術館へようこそ

「盆栽」は、英語でもBONSAIと呼ばれ、日本を代表する伝統的な文化芸術です。大宮盆栽美術館は、この伝統に培われた盆栽文化の調査、研究を行うとともに、盆栽文化を広く世界に発信し、多くの方に親しんでいただく施設を目指して、2010年3月に開館した世界で初めての公立の盆栽美術館です。当館では、日本を代表する名品盆栽120点以上をはじめ、盆器、水石、絵画資料、歴史・民俗資料などを系統的に収集し、公開しています。人と自然が共同で作り上げた生きた芸術・盆栽。その美しさを、ゆっくりとご堪能ください。

2 大宮盆栽村について

大宮盆栽美術館から歩いて数分のところに大宮盆栽村（さいたま市北区盆栽町）があります。かつて、東京の団子坂（文京区千駄木）周辺には、江戸の大名屋敷などの庭造りをしていた植木職人が多く住んでおり、明治になってから盆栽専門の職人も生まれました。その後東京の盆栽業者が1923年に起きた関東大震災をきっかけに、盆栽育成に適した環境を求めてこの地へ移り住みました。1925年には彼らの自治共同体として大宮盆栽村が生まれ、最盛期の1935年頃には約30の盆栽園がありました。大宮盆栽村は、いまも名品盆栽の聖地として知られ、日本だけでなく世界から多くの愛好家が訪れています。



出典：さいたま市大宮盆栽美術館ホームページ

ロビー・コレクションギャラリー



盆栽庭園



写真提供：さいたま市大宮盆栽美術館
※令和7年に実施した庭園改修に伴い、一部現状と異なる箇所があります

利用案内

- 開館時間** 午前9時～午後4時30分(3月～10月) 午前9時～午後4時(11月～2月)
休館日 木曜日(祝日の場合は開館) 年末年始、臨時休館日あり
観覧料 ●一般310円(200円) ●高大生・65歳以上150円(100円) ●小中学生100円(50円)
 *()内は20名以上の団体料金

小林松十郎前広報 委員長を偲んで

埼玉県老人クラブ連合会の役員を歴任し、多大な功績を遺された小林松十郎前広報委員長が令和7年11月30日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

さて、小林前広報委員長は、地元川越市老連の会長を長年務められ、県老連では副会長と広報委員長を歴任され、多大なる功績を遺されました。

広報委員会はこの度、小林前委員長を偲びつつ、遺された足跡を写真で検証し、広く会員の皆様へご紹介致します。

- ◆60周年記念誌:令和4年3月
10年間にわたる諸資料を自宅に持ち帰り、データ・資料類を再点検し、纏め上げた。
- ◆コロナ禍で激減した会員数の増加を図るため、諸マニュアルを作成。
 - ・会員増強の手引き:令和3年度
 - ・電話による友愛活動マニュアル:令和2~3年度
 - ・年間1単位クラブ純増2名プラン:令和4~5年度
 - ・仲間をふやそうプラン:令和6~8年度
- ◆「友愛活動」、「会員増強」の複数にわたる講演会実施(講師)

60周年記念誌作成にあたり撮影した集合写真



小林前委員長もたずさわった60周年記念誌

おだやかで、とても頼りになる前委員長!



いつも優しい小林前委員長



友愛研修会にて講演される小林前委員長



県老連の事業にもご尽力くださる前委員長



小林前委員長と作り上げた会員増強の手引き



令和7年度

友愛実践活動研修会

令和八年一月九日（金）、彩の国すこやかプラザ一階セミナーホールにおいて、約二百名の参加者が集まり、友愛実践活動研修会を開催した。本研修会は、県老連の中でも一番人気の研修会であり、友愛活動そのものが会員増強であり、老人クラブの活性化は、地域の支え合いがなくては、成り立たないと、県老連内田まさ子会長や県老連役員一同が力を入れている研修会でもある。



「友愛活動と会員増強について」
埼玉県老人クラブ連合会会長内田まさ子氏より、「老人クラブの活動は楽しく・明るく・笑顔で」という基本的な活動方法で分かりやすく講演された。また、「常に、声をかけ合い、仲間を増やす努力を徹底すること！」これが単位クラブでは一番大事だと力強く話された。



〔事例発表①〕

「友愛モデル事業の取り組みについて」
三郷市老連会長 茂呂義雄氏

〔事例発表②〕

「友愛モデル事業の取り組みについて」
加須市北川辺地域老連会長 佐藤勝男氏

〔事例発表③〕

「友愛モデル事業の取り組みについて」
三芳町老連会長 矢島繁太郎氏

〔事例発表④〕

「友愛モデル事業の取り組みについて」
加須市騎西地域老連会長 山口次郎氏

加須市老連会長 内田親氏

事例発表の最後に、県老連理事の内田親氏より、「どの単位クラブも高齢化している今こそ、友愛活動が大切だ！老人クラブの仲間や地域の高齢者を支え合うことが今の老人クラブに求められている活動だ」と友愛活動の重要性をあらためて強調し、話された。

〔実技〕

「座ったままできる簡単リラックステ体操」

埼玉県老人クラブ連合会専任講師である田中道子先生が元気に楽しくタオル体操で会場を盛り上げた。

県老連 事務局

令和7年度

健康づくり大学 卒業式

令和8年1月23日（金）「健康づくり大学卒業式」が、大宮の東天紅に於いて、卒業生53名の出席で開催された。

開会

県老連事務局長 椎名主幹が司会を担当。

○開会の言葉

茂呂義雄県老連理事

○卒業証書授与

卒業生を代表して、

玉水きみ子 県老連副会長に卒業証書が授与された。

○学長告辞

内田まさ子学長からは、「ここで学んだことを、地元に戻り、大いに活用しましょう」との告辞があった。

○主催者あいさつ

地元（春日部市）の市長挨拶を春日部市役所の戸張昌代福祉部長が、「学ぶことの楽しさを仲



間と共有しましょう。」と代読。

○来賓祝辞（祝電披露）

全老連会長・埼玉県福祉部長からの祝電を北山隆司県老連理事が披露した。

○卒業生答辞

卒業生を代表して、伊藤有三学生委員長が答辞を述べた。

閉会

清水絹代監事より、閉会の言葉があった。

記念撮影

班別に記念撮影を行った。

懇親会

第23期生卒業記念パーティープログラムにより、7つの班が、2演目ずつ披露。

これらの演目は、各講座終了後、それぞれの班が、知恵を出し合い、練習してきた成果の発表の場でもあった。

特に、懇親会の後半では、田中先生の笑いあふれる健康体操を披露下さり、大いに卒業パーティーを盛り上げてくれた。

春日部市 今村 純雄

令和7年度

市区町村老人クラブ連合会会長・
女性代表・事務担当者・合同研修会

令和7年9月19日(金)13時より彩の国すこやかプラザセミナーホールにて、97名の出席で開催されました。

■開会式

司会は落合一弘前事務局長。次に岩澤勝徳県老連理事からの開会の言葉。続いて、内田まさ子県老連会長から、「ねんりんピックは是非皆様と一緒に成功させましよう」と力を込めた挨拶がありました。

■オープニング

県老連女性委員会等によるコーラス、曲目「いい日旅立ち」・「川の流れるように」の2曲が披露されました。

■事業説明①

椎名久美子県老連事務局主幹によるねんりんピック彩の国さいたま2026地域文化伝承館の内容等について説明がありました。

■事業説明②

石山英雄事務局長より、まごころ協力の金の実施に伴う広告協賛に

ついて協力を依頼しました。

■事例発表

内田まさ子県老連会長より「会員増強活動について」34ページによる厚い資料を手元に一ページ一ページゆっくりとわかりやすく説明があり、最後にすばらしい歌を会場いっぱい披露していただきました。

■実技

田中道子県老連専任講師による「座ったままできる簡単リラックステ体操」を全員で体を動かし、田中先生のユーモアあふれる楽しい時間になりました。

■総括・閉会

玉水きみ子県老連副会長の総括と「事業計画も多くなりますが皆様の参加を」とお話があり、清水絹代県老連監事の閉会の言葉で、研修会は終了。

さいたま市 納 美恵子

令和七年度全国老人クラブ連合会

「会長表彰」授賞報告

◆清水 絹代

埼玉県老人クラブ連合会監事

清水監事は、平成23年から14年間、県老連女性委員会の委員を務められ、女性会員の活動促進に尽力されました。

一方、地元・越谷市老連で清水監事は、副会長・女性部会長を歴任され、社会奉仕活動・三世交代事業・趣味の作品展等の企画・運営を担当する他、会議の司会・旅行会等、組織内で役員を繋ぐ重要な融和役を担っています。



越谷市 北山 隆司

◆入間市健康推進クラブ連合会

会長・瀧澤 啓次

クラブ数・51クラブ

会員数・2,964名

●事業名・健康づくり推進事業/タツキーのチャレンジウオーキング
入間市健康推進クラブ連合会では、会の主目的となっている「活力ある健康長寿社会の形成に努める」ことに対しての実践的な取り組み・健康づくり推進事業として2021年より実施されている。

◆当事業の発端は、埼玉県の「コバトン健康マイレージ」事業専用の歩数計を多くの会員が所有することになったことが契機に企画・実施に至った。

◆具体的活動

「コバトン健康マイレージ」を基に、より身近に、より参加し易い形に「バージョンアップ、年3回(5・10・1月)をウオーキングチャレンジ月間として実施。又、当事業は会員以外の方々の参加も促し、会員増強運動としての役割をも果たしています。本年度5年目を迎える行政(入間市)/地域包括支援センター等とも連携した事業として発展しています。

さいたま市 矢部 利夫

令和七年度全国老人クラブ連合会

「会長表彰」授賞報告

◆越谷市・千間台西四丁目「敬友会」

亀石一正会長は、令和6年度の目標を県老連が提唱する「年間1単位クラブ純増2名プラン」とし、役員と協力して「新規会員25名増」を達成されました。

この活動が評価されました。

敬友会は、「遠い親戚より近くの他人」をスローガンに活動しており、役員は9名、会員数は104名であります。また、機関紙「敬友会通信」を毎月発行し、7名の役員が配布方々、友愛活動（訪問・見守り・安否確認等）を行っています。

クラブ活動としては、囲碁将棋、麻雀、カラオケ、ポッチャ、誕生会、俳句、散歩、旅行会等を行っています。

ボランティア活動としては、資源ごみ回収・見守りパトロールを行っています。

そのほか、埼玉県立大学と連携し、学生を講師にスマホ教室を開催しています。

越谷市 北山 隆司

◆新座市老人クラブ明寿会

(会員数 31名)

新座市野火止5・6丁目地区

代表 田中ヤス子

クラブ結成 昭和46年1月31日

(結成54年9ヶ月)

役員構成 会長、副会長、会計、監事の合計7名

部会等 演芸部、健康活動部

活動内容 ゲートボール、輪投げ

踊りの練習を通してク



ラブ内での交流を深め、市老連主催の事業に積極参加している。又一人ぐらし会員への電話による声かけ、友愛活動は継続的に行っている。

戸田市 石川 みよ子

◆吉川市

「きよみ野くらぶ」

会長 奥居 義久

会員数 73名

くらぶ結成年月日 平成11年3月27日

きよみ野くらぶは、吉川市役所に近く、吉川運動公園や、「きよみ野祭り」の会場にもなっている

永田公園があり、高齢者が住みやすい地区である。

(推薦理由)

奥居義久会長のリーダーシップにより、きよみ野くらぶは、年間258回、参加者延べ3,364人に及ぶ各種催事による、活発なくらぶ運営をしている。

特に、「新春の集い」や、9月に行われる「きよみ野フェスティバル」は、多くの会員が運営に参加する良い契機となっている。

また、くらぶ結成以来、身近な話題を取り入れた、独自の広報を毎月1回発行しており(現在315号)、会員同士のコミュニケーションの増進を図るとともに、新規加入者を増やし、最近では、60代の男性2名が入会するなど、くらぶの若返りにも繋がっている。

このような活動が、他の吉川市連合長寿会加盟団体の範となっており。

春日部市 今村 純雄

◆春日部市

「二桜会」

会長 大滝 徹

会員数 66名

クラブ結成年月日 昭和62年1月

二桜会は、東武南桜井駅の北側に位置し、近くには、大型スーパーや小学校もあり、高齢者には便利な居住地区となっている。

○「二桜会」の概要

二桜会は、桜台2区自治会傘下の老人クラブで、当自治会の会員のみが、二桜会に加入できる。

○事業名

過去4年間、会員増強が顕著であったことから、団体の活動賞を受賞したものである。

令和7年度は10名入会有り。

○具体的活動内容

令和の初めころは、二桜会への加入者が増えなかった。

そこで、令和5年度から、自治会の全所帯227世帯に、年度末に、1年間の活動を報告し、下辺に入会届を設けたチラシを作成して、全所帯に届けている。

春日部市 今村 純雄

令和七年度全国老人クラブ連合会「活動賞」表彰授賞報告



◆フラワール楽友会（狭山市老連）

フラワール楽友会（長岡康子会長）は、平成29年4月に結成、会員数は80名である。前老人クラブが平成28年に解散したが、有志がクラブの必要性を感じ、1年後に再興したクラブである。

役員は、会長、副会長、会計、顧問、監事で構成し、その下に「福祉・生きがい・健康・学習」の4部会を設けている。

◆活動内容

1. お茶会（毎月開催）
茶会では、官公庁の出前講座、音楽・踊り・朗読等の団体をゲストに招き、楽しんでいく。
 2. フラワール楽友会通信（毎月発行）
本通信は、毎月、全ての会員に配布し、クラブ活動の全てを周知している。またこの通信は、配布を通じて、友愛活動（見守り）を兼ねている。
 3. その他の活動
 - 4月…懇親会
 - 8月…暑気払い（弁当、手作りの味噌汁・お新香）
 - 1月…新年会（飲食店にて開催）
- *フラワール楽友会の4クラブは、以上の活動を支えている。

さいたま市 納 美恵子

◆新座市野火止二丁目こもれび

（会員数60名）
野火止二丁目地区代表
池田雅昭
クラブ結成 平成4年4月
組織体制 担当役員

- ※各部長・副部长計8名
 - グラウンドゴルフ部、卓球部、ポッチャ部、ボウリング部、4部会
- 活動内容・既存会員の満足度の向上
・新規会員の増加
・クラブ全体の活性化

1. 会員のニーズを取り入れ活動内容を広げた。
地域清掃・赤い羽根募金活動、社会奉仕等
2. 新規会員の増加をめざす。（賛助会員、増6名）
口コミによる募集、グラウンドゴルフ、ポッチャ、卓球、ボウリング等の体験会（使用する用具の公平化の為、ポッチャ、ワナゲ用具を購入した）
3. 多様な活動に取り組むことにより活動への参加者が増え、会員同士の親睦、会員の健康維持また地域の活性化に寄与した。

戸田市 石川 みよ子

◆新倉長寿会和光市生きいきクラブ連合会

新倉長寿会（品尾武二郎会長）は、昭和44年に結成され、会員数は85名である。

役員は、会長、音頭会代表1名、同幹部2名、フラダンス部門幹部2名である。

当長寿会の音頭会は、和光市総合福祉会館が平成17年に開設された際、同会館より当長寿会宛てに、「和光市の音頭である（和光音頭）の代表を務めて欲しい旨打診があり、当長寿会に音頭会を創設した。

- ## ◆活動内容
- 音頭及びフラダンスの練習会を定期的に開催し、公民館まつり・市民祭りに披露している。活動を継続・実施することにより、会員の健康増進、生きがいづくり、仲間づくりに取り組んでいる。将来にわたり、音頭会が継続されるよう計画的に運営している。
1. 音頭会（活動始年：平成17年）
 - ① 定期練習…毎月1回
 - ② 開催月に1回
 2. 活動成果
 - 音頭活動を、平成17年から現在までの20年間、継続して来たが、この活動は「生きがいづくり・仲間づくり・会員の健康増進」に貢献している。
 - また、音頭の未経験者を歓迎しています。失敗しても笑い合える関係性を造成できるからです。音頭会の代表が精神的な支柱となり、音頭会を支えています。

さいたま市 納 美恵子

◆北本市蔵前老人クラブ

会長…佐藤 佐（さとし）（会員数28名）
○事業名…福祉献金
北本市老人クラブ連合会は福祉事業として、北本市社会福祉協議会への献金活動を全会あげて実施している。

…当事業の発端は、北本市社協からの協力依頼に呼応する形で昭和57年より開始され40数年の歴史を有します。

…具体的活動 各单位クラブそれぞれの仕組み・方法で募金活動を展開する中蔵前老人クラブは、自治会を中心に地域住民に回覧板での周知、声掛け等を積極的に実施、多年間／多金額を達成されたことが評価されたものです。

…献金（募金）は北本市社会福祉協議会の地域福祉、特に高齢者福祉事業に活用・運用され、私たち地域／高齢者に還元されています。

さいたま市 矢部 利夫

令和七年度理事会報告

今年度に理事会は計五回開催されましたが、前号で紹介した第一回を除く、第二回から第五回までの議事内容と主な結果を報告いたします。

第一回理事會 令和七年九月十一日(金)

「地域文化伝承館」の具体的な内容に関する協議がスタートした理事会でした。議案については、全て原案の通り可決されています。また、評議員会で承認された新理事(越谷市 北山隆司理事、所沢市 土屋明理事)が紹介されました。

第一号議案

「地域文化伝承館」の会場と事業スケジュールについて

第二号議案

「地域文化伝承館」のステージ出演・出演ブース団体について

第三号議案

「地域文化伝承館」芸術劇場大ホール 参加者数の内訳について

第四号議案

「地域文化伝承館」の記念品について

第五号議案

「地域文化伝承館」参加者への「おもてなし」の対応について

第六号議案

「地域文化伝承館」係員の要請について

第七号議案

令和七年度シルバースポーツ大会の役割分担・係員の依頼について

第八号議案

令和七年度埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会の講演とアトラクションの内容について

第九号議案

彩愛クラブ埼玉「まごころ協力金」の推進の徹底について

第十号議案
令和八年度皇室カレンダラーの幹旋について

第三回理事會 令和七年十一月十二日(金)

令和七年十一月三十日に逝去された故小林松十郎副会長の後任の副会長として、瀧澤啓次理事(入間市)が副会長に選任されました。また、今年度の会長表彰八十一名と四団体、及び会員増強等の成果を上げた二百二十の単位クラブが会員増強運動優秀賞を受賞することが決定しました。

第一号議案

副会長の選任について

第二号議案

令和八年度事業骨子(案)について

第三号議案

令和七年度県老連会長表彰被表彰者等の選考について

第四号議案

令和七年度埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会について

第五号議案

「地域文化伝承館」チラシ、ポスターの作成について

第六号議案

「地域文化伝承館」市区町村老連からの参加者数(案)について

第四回理事會(臨時)令和八年二月二日(火)

今年度から始まった「まごころ協力金」の推進策等を協議するために、臨時で開催されました。この理事会において「まごころ協力金」に関する市区町村老連からの意見等を踏まえ、令和八年三月までに「まごころ協力金」の実績を上げるための推進策を検討しました。

第一号議案

令和七年度「まごころ協力金」の

実績について
第二号議案

「まごころ協力金」への市区町村老連からの意見・要望について

第三号議案

「まごころ協力金」の今後の推進策について

第四号議案

「まごころ協力金」の地区連絡協議会での報告内容について

第五号議案

「地域文化伝承館」広告協賛金の推進について

第五回理事會 令和八年三月十三日(金)

令和八年度事業計画や予算について協議しました。

第一号議案

令和八年度事業計画(案)について

第二号議案

令和八年度収支予算(案)について

第三号議案

「まごころ協力金」の推進について

第四号議案

「地域文化伝承館」広告協賛の推進について

第五号議案

「地域文化伝承館」の内容について

第六号議案

友愛実践活動モデル事業のモデル市区町村老人クラブ連合会の指定について

第七号議案

「まごころ協力金」取り扱いの変更等について

第八号議案

基本財産の取り崩しについて

第九号議案

令和八年度関東地区老連会長表彰の推薦について

(事務局)

編集後記

冬季五輪 ミラノ・コルティナ2026大会が2月23日、歓声と拍手の中静かに幕を閉じた。メダルを取る為に4年間どれだけ練習を積み重ねてきたのだろうか。勝者の涙があり、その陰に敗者の涙がある。アスリート全員に大きな拍手を送りたい。

さて県老連では令和8年度は沢山の行事がありますが、とくに「ねんりんピック彩の国さいたま2026」は役員会の席で、内田まさ子県老連会長は「是非、皆様のご協力で大成功に導いてください。」とお願いをしました。事務局も県との間の話し合いで奮闘し、着々と準備が進められています。

今回の地域文化伝承館の開催を会員以外の方に多く知ってもらい、会員増強の徹底に努めて参りましょう。

千人の心を同じにすれば、則(すなわち)千人の力を得(う)

さいたま市 納 美恵子

「彩愛クラブ埼玉」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

